

市民の負託に応えて…。

おかや 市議会だより

Okaya City Assembly News

第12号

2018年(平成30年)
7月25日発行

発行:岡谷市議会／編集:議会広報広聴委員会

特集 議会 報告 会

【特集】

議会報告会～ぎかいタウンミーティング～



平成30年度の議会報告会は、5月8日(火)と5月17日(木)の2回にわたり開催されました。市民の皆さんにはお忙しい中ご参加いただき、議員一同心より感謝申し上げます。議会報告会では、議会の仕組みや役割、3 常任委員会の活動報告をさせていただいた後、市民との意見交換会を行いました。特に今回は、昼間の時間帯で新たな会場の開催もあり、より多くの皆さんから多くの貴重なご意見をいただくことが出来ました。

●もくじ

議会報告会～市民との意見交換会～	2～3
議会報告会 アンケート集計結果	4
行政視察報告	5
平成30年 第2回定例会 結果報告	6～7
議案賛否一覧／陳情の審査結果	7
ピックアップレポート	
～東伊豆町議会議員交流研修会～	8
編集後記／新副議長就任	8



おかやの四季「小坂公園のアジサイ」～輝く子育て支援学級でお散歩～

ぎかいタウンミーティングを開催しました

市民との意見交換会では、3常任委員会(総務・社会・産業建設)ごとテーマを設定し、意見交換を行いました。本市議会では、市民の皆様からいただきました市政に対する貴重なご意見、ご提言につままして、今後の議会活動に活かしてまいります。主な意見交換会の内容を報告いたします。

総務委員会

【委員長】中島保明【副委員長】今井康善

【委員】武井富美男／早出一真

今井秀実／大塚秀樹

テーマ
・市民総参加のまちづくり
・市政全般

2回に亘るワークショップにて、総務委員会に出されたご意見を項目ごとにまとめて報告します。

【地域でのまちづくり】

- ・市の政策は区に頼る傾向。高齢化で回覧板を配るにも支障のある地域が出ている。
- ・役員を受けることは、地域に参加するきっかけとなり、社会参加意識の高まりにつながっていると思う。
- ・女性の活躍の場が増えてきているが、地域性からか女性が上に立ちたがらない傾向がある。



- ・いきいきデイで援助員を育てたいが苦労がある。
- ・福祉人材の確保が課題。地域で支えるためにボランティア的人材を広めようとしている。
- ・消防団員の確保が難しい。操法大会の早期練習の負担も大きい。

【人口減少対策】

- ・人口の規模にあったまちづくりが必要。市はまち・ひと・しごと創生プロジェクトを作り様々な事業を行っているが、市民の理解が不十分で地域活動がまちづくりに生かされていない。
- ・せっかく地域で育てた子どもたちが岡谷に帰って来ないという現状がある。住み続けたい、戻って来たいまちづくりについて、働く場所の視点から考えてほしい。

【市町村合併】

- ・市町村合併について、メリットやビジョンについて議員も真剣に議論すべきだ。

【その他】

- ・未婚者が増えているので、出会いの場の確保を真剣に考えてほしい。
- ・行政視察について、市政のどの部分に活かされたのか、報告してほしい。

この他にも多くのご意見をいただいております。「現実を議員はもつと知るべき」との厳しいご意見もいただきました。

今回は、聞くことに重点を置き、真摯に受け止めさせていただきました。既に、6月定例会での委員会、一般質問等で、いくつかのテーマについて取り上げ、市へ要望もしているところではありますが、常に問題意識をもって取り組んでまいりたいと考えております。



社会委員会

【委員長】藤森博文【副委員長】遠藤真弓
【委員】笠原征三郎／小松壮／浜幸平

テーマ
・高齢者福祉について
・福祉・医療・環境等全般

意見交換会には、2回の開催で延べ20名が参加され、行政に対する介護や福祉全般、医療、環境面のほか、議会(議員)活動に対する率直な提言、要望などのご意見をいただきました。

●主なご意見

○行政に対して

・切実な願いの数々

- ・市民病院医師確保(産婦人科)
- ・施設入所条件の緩和(要介護2以下の適用)
- ・障がい者の65歳以降のサービスの充実
- ・地域福祉の充実(地域包括ケア)に対する各区等への支援、情報共有の仕組み化など
- ・公共交通の利便性向上(運転免許証返納などの影響)
- ・道路等の不具合箇所の通報システム早期構築
- ・生活基盤安定への支援の充実

○議会に対して

- ・高齢化に対する課題の検討
- ・民生費増大の状況を、議員として地域へ丁寧の説明
- ・市町村合併への議論と説明



社会委員会意見交換会

●ご意見等に対する委員会等の対応

■市側への報告と検討の要請

7月3日正副委員長が代表して、担当部課長と意見交換を実施

■緊急処置などの対応

- ・歩行支障箇所対応(市が実施)
- ・ごみ処分が滞る住宅の現場確認

■議会一般質問等を取り上げ

6月定例会で市側へ要望

〓今後の進め方〓

市議会だよりで対応状況報告と、

希望された市民の方へ当日の結果を報告いたします。

産業建設

委員会



テーマ ・「交通」「買物」「公園」について ・産業全般(道路・水道・建築)

意見交換会には、率直な提言、要望などのご意見を多数いただきました。

●主なご意見

○行政に対して

- ・県道下諏訪辰野線拡幅整備の進捗
- ・湊地区の住宅地に右折がしにくい
- ・県道岡谷茅野線へ信号機設置を
- ・交通量が多い西堀新道の片側の路側帯拡大を

・シルキーバスについて

- ①料金の値下げを②もっとPRして利用者増を③高齢者のためバス停にベンチや屋根の設置を
- ④バスの段差解消や小型化を検討
- ⑤将来的な買物難民対策に向けてずっと継続を⑥利用増対策として、住民の意識や風潮を変えていくべき
- ⑦スワンバスも含め本数増を

- ・おかぼんカード共用でシルキーバスで買物推進を
- ・湖畔公園等で気軽に座れるベンチが少ない
- ・公園等の公共トイレの早期改修と洋式化の要望を

- ・高齢化や人口減で大変なため、公園管理の、市と地域のすみ分けについて、全市的に考えて欲しい
- ・種子法廃止により、今後、種子の地域性が無くなる懸念に対して、子供の食生活のためにも、種子を守ることに関心を持つてほしい

- ・産業振興としては雇用創出が一番
- ・雇用に関する情報を地元出身の学生にもっと発信すべき

○議会に対して

- ・合併問題に関して議員がどのような意識でいるのか
- ・合併して大きくなった市が災害時の対応はどうだったかを視察してくるべき
- ・合併のメリットとデメリットをわ

●ご意見等に対する委員会等の対応

かりやすく市民に示してほしい
・議員をこれまでやってきての手応えや市民に対して感じたことは

今回の意見交換会では、聞くことに重点を置きつつ、市民の皆様からの様々なご意見等に対して議員としての考えを述べさせていただきました。また、6月25日、正副委員長が代表し、担当部署の部長へもお伝えいたしました。内容を精査して市側で対応できることは要望していききたいと思います。

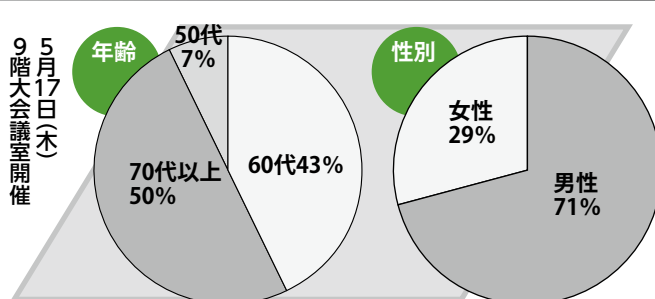
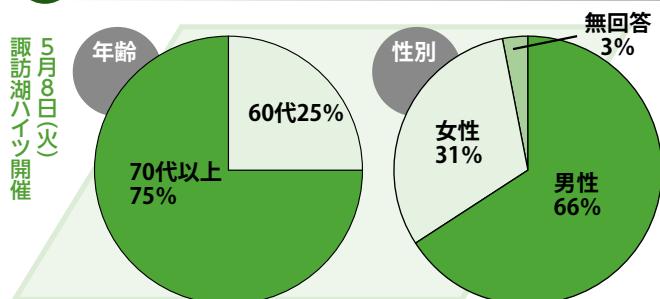


産業建設委員会意見交換会

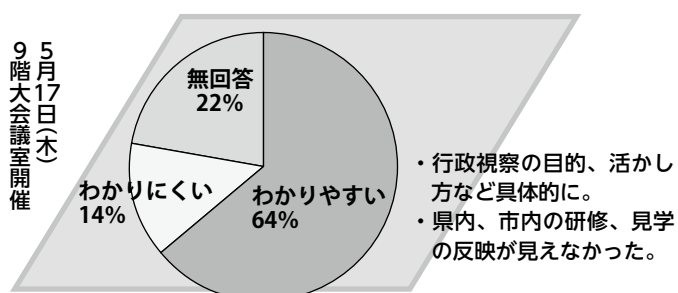
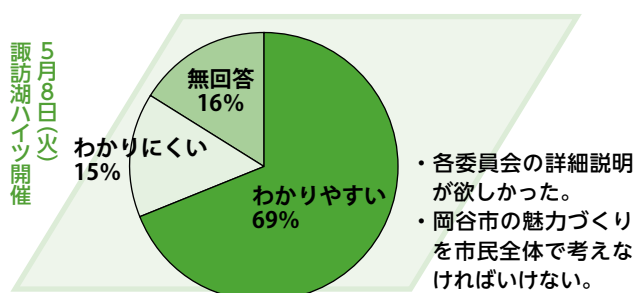
議会報告会アンケート集計結果

議会報告会に参加者された皆様にはアンケートにご協力いただきありがとうございました。更に参加しやすい、より良い議会報告会となるよう努めてまいります。

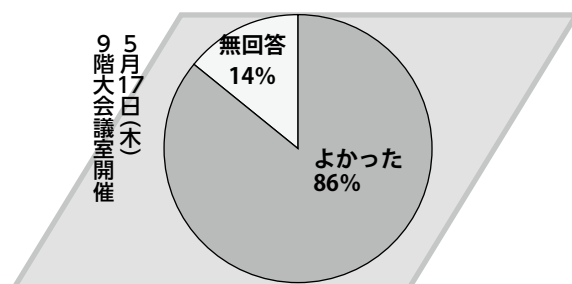
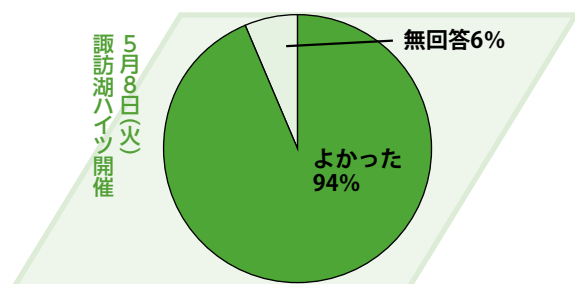
1 あなたのことについてお伺いいたします



2 本日の議会報告の内容はいかがでしたか？



3 本日の意見交換会の内容はいかがでしたか



報告会（意見交換会）の感想・コメント

5月8日(火)
諏訪湖ハイツ開催

- ・初めて出席しました。切実な現実を感じました。
- ・若年層の参加があるとなお良かったと思います。
- ・具体的な話ができて良かった。
- ・どんな意見でも言えて良かった。他の人の方の話も聞けて良かった。
- ・テーマをしぼっての会にしてほしい。大きなテーマではよくわからない。
- ・できるだけ市民の多数に参加してもらいたい。
- ・ミーティングの会場は各々に別室の方が良い様に思います。
- ・若い人の意見を取り入れる様なテーマ設定及び、若い人が出られる日程等の検討が必要では。

5月17日(木)
9階大会議室開催

- ・若い人に参加してもらい、意見を出して話を聞いてもらいたい。
- ・前回より具体的だった。若い人が参加していなかったのが残念。
- ・時間的に短く聞きたいことが発言できなかった。
- ・（市議の）実際の言葉を聞いてこそ一層の興味や関心が強まると改めて思います。市民との接点をなお模索してください。



岡谷市議会の行政視察は、常任委員会ごとに先進的な事業や特色ある事業を展開している全国の自治体の現地に出向き、担当者から取り組みの発想から実績、効果等を直接お聞きして議会活動の糧としています。本年度においては7月4日～6日の日程で行政視察を行いました。

【総務委員会】

公園のような図書館【ことば蔵】

6日に訪問した兵庫県伊丹市の誰もが気軽に訪れて交流することができる「公園のような図書館」【ことば蔵】の視察について紹介します。ことば蔵には、①20万都市にふさわしい今日的な図書館機能②人と人がふれあい、語り合い、学びあう交流機能③伊丹の歴史・文化を発信・体感できる機能があります。とりわけ特徴的なことは、②の交流機能だと思っています。毎月第一水曜日に開催する【ことば蔵運営会議】は市民誰もが、いつでも



伊丹市視察のようす

気軽に参画できる協働事業の発案・実施が目的ですが、その会議自体の参加者同士の出会いとふれあいを同時に狙っています。また、自分が薦める本と他の人のお薦めの本が交換できる【カエボン】もユニークで、自作の《帯》作りはなかなか楽しい気持ちになるのではないかと思います。

このような《仕掛け》が岡谷市にも必要ではないでしょうか？あるいは…仕掛け（仕組み）は岡谷市においても使えるのではないのでしょうか？〈総務委員長 中島保明〉

その他の視察先と視察テーマ

- 豊岡市（兵庫県）（4日）
地方創生の取り組みについて
- 小野市（兵庫県）（5日）
おの検定について

【社会委員会】

求められる成年後見利用支援

4日、岡谷市の成年後見支援センター開所への準備と今後の事業展開を念頭に、神奈川県平塚市を視察。

平塚市成年後見利用支援センターの運営は「要綱」ではなく、「規則」で定めているのが特徴。その中で、後見サポーター（市民）が、家族の



平塚市視察のようす

ように一緒に考えて、後見の質をあげている取り組みは、大変参考になりました。

〈社会委員長 藤森博文〉

その他の視察先と視察テーマ

- 長寿社会のまちづくり（5日）
柏市（千葉県）の地域医療連携事業
- 福祉を考慮した避難所運営（5日）
牛久市（茨城県）の実践的な運営と工夫
- 環境保全の推進（6日）
土浦市（茨城県）の市民参加の取り組み
- ごみ最終処分場の取り組み（6日）
日の出町（東京都）にある施設の運営

【産業建設委員会】

産業振興館（テレワーク）

5日に訪れた奈良県天理市内には、大阪市や東大阪市などの通勤者が多く、片道の通勤が1時間以上の上のケースもあるそうです。「早朝出勤・深夜帰宅」が、介護や子育てに支障があるなか、天理市では産業振興館を開設しました。

空き店舗を利用した同館は、1階が交流サロンスペースで、2・3階がテレワークスペースとなっており、全館に無料Wi-Fiが設置されています。テレワークとは、ICT（情報通信技術）を活用した場所や時間に

とらわれない働き方のことで、同館を利用し、介護や出産による離職を防いだケースもお聞きました。同館では3D・CADの習得を目指した講座もあり、年間30人が受講しています。開設にあたっては、国の地方創生交付金（2500万円）を活用し、年間の維持費は1000万円です。

岡谷市政では、テレワークとはなにかを普及するとともに、希望者の把握が必要となると思います。

〈産業建設委員長 渡辺雅浩〉



天理市視察のようす

その他の視察先と視察テーマ

- 豊岡市（兵庫県）（4日）
地方創生の取り組みについて
- 伊賀市（三重県）（6日）
空き家対策

岡谷市議会では、各委員会の視察状況を全議員で共有するとともに、今後、行政への報告と施策提言をしていく予定でいます。また、市政に反映できるような事業については、一般質問や委員会審査などにおいて議員が提案、要望して、市側の考えを質していきます。

平成30年 第2回定例会(6月)が開かれました

平成30年第2回定例会が、平成30年6月7日(木)から6月22日(金)までの16日間の会期で開かれ、報告案件7件、条例議案3件、単行議案6件、補正予算2件、意見書2件、計20議案が審議されました。

主な議案の審議経過をお知らせします。

◆議案第32号

岡谷市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例

本会議での提案説明(議案の内容)

コンビニ等に設置されている多機能端末機において、個人番号カード及び利用者証明用電子証明書の利用により、印鑑登録証明書の申請及び交付を受けることができる住民サービスを、平成31年3月1日から諏訪広域6市町村共同で実施することに伴い、条例の規定について所要の改正を行うものである。

※本会議で質疑の後、社会委員会に審査を付託しました。

社会委員会での委員からの主な質疑及び市側の答弁並びに審査結果

問 コンビニ交付サービスで取得できる証明はその他にあるのか

答 印鑑登録証明書その他、住民票の写し、戸籍謄抄本、戸籍の附票、税証明が取得できる。

問 コンビニ交付サービスにおけるセキュリティ対策について

答 コンビニ交付サービスは、金融機関と同様に本人が暗証番号を入力しなければ交付ができないシステムで、発行時にはブザーが鳴るほか、カードの置き忘れ防止等にも配慮され、あらゆる想定からの情報漏えいにも万全を期している。

※質疑の後、討論、採決が行われ、委員会では賛成多数により原案のとおり可決されました。

再び本会議において議案の審議

※社会委員長から委員会での審査の経過と結果が報告され、議員より討論(議案について賛否を述べる)がされました。

○討論の概要

◆反対討論(反対意見)

マイナンバーカードの普及率が1割弱であり、同カードによる印鑑登録証明書の発行件数も少数である状況では、コンビニ交付サービスへ多額のお金をかけていくことに反対である。また、マイナンバー制度そのものに不安がある段階で、同カードを使う場を増やしていくことには躊躇もあり、国に対してはマイナンバー制度の見直しをすべきと思うことから、本議案に反対する。

◆賛成討論(賛成意見)

コンビニにおける多機能端末機を使った印鑑登録証明書などの交付は、

平成31年3月施行に向け、諏訪地域6市町村共同で準備を進めてきたものであり、住民サービス向上とマイナンバーカードの普及につながる。窓口交付も継続とのことであり、更なる市民の利便性の向上につながるものと判断できるため、本議案に賛成である。また、市役所の時間外や全国のコンビニでも利用できることで住民の利便性向上に役立つほか、窓口業務の負担軽減や証明書交付事務のコスト低減など、多くのメリットも考えられるため、本議案に賛成する。

※以上、討論において賛否両論があったため、採決を行い、本議案については賛成多数により原案のとおり可決されました。(各議員の採決態度は別記)

◆議案第36号から40号

「岡谷市と諏訪市との間の証明書等の交付等に係る事務の相互委託に関する規約の廃止の協議について」から「岡谷市と原村との間の証明書等の交付等に係る事務の相互委託に関する規約の廃止の協議について」

本会議での提案説明(議案の内容)

平成31年3月1日からコンビニ等に設置されている多機能端末機による各種証明書等の交付サービスを開始することに伴い、諏訪広域6市町村の範囲だけでなく、全

国に設置されている多機能端末機を介し、自らが証明書等の交付を受けることができるよう、サービスの拡大を図ることから、これまで実施していた専用FAXを介した6市町村間における相互委託を廃止するものである。

※本会議で質疑の後、社会委員会に審査を付託しました。

社会委員会での委員からの主な質疑及び市側の答弁並びに審査結果

問 コンビニ交付サービスが開始されることに伴う規約の廃止という理解で良いか

答 平成31年3月1日からコンビニ交付サービスがスタートしてサービスが拡大されることにより、この規約が廃止される。

問 専用ファックスを使用しての申請件数について

答 平成29年度実績では、市外の方からの申請件数として、住民票284件、印鑑登録証明書96件、戸籍関係372件、税証明670件となっている。

※質疑の後、討論、採決が行われ、委員会では賛成多数により原案のとおり可決されました。

再び本会議において議案の審議

※社会委員長から委員会での審査の経過と結果が報告され、議員より討論(議案について賛否を述べる)がされました。

○ 討論の概要

◆ 反対討論（反対意見）

専用ファックスを使用しての申請件数における平成29年度実績では、マイナンバーカードによる申請件数を上回っており、専用ファックスの利便性の高さを証明している。マイナンバーカードの交付率が1割という段階でこのサービスを廃止するというのは、所持していない9割の住民を切り捨てることであり強引なため、本議案に反対する。

◆ 賛成討論（賛成意見）

規約の廃止に伴い、マイナンバーカードの有効活用につながり、今後住民の利便性が大きく向上しマイナンバーカードの申請も伸びていくものと考えられる。また、住民の時間的制約がなくなることで、窓口での待ち時間の解消や事務手続きのコスト低減により、専用ファックスによる申請よりもコンビニ交付サービスの方が格段に信頼性が向上すると想定されることから、本議案に賛成である。

※以上、36号から40号まで討論において同様の理由により賛否両論があったため、採決を行い、本議案については賛成多数により原案のとおり可決されました。

（各議員の採決態度は別記）

各議員の議案賛否一覧表

《賛否が分かれた議案等》

議案番号	件名	付託委員会	審議結果	武井富美男	今井義信	早出一真	渡辺雅浩	今井秀実	笠原征三郎	中島保明	藤森博文	遠藤真弓	笠原順子	今井康善	小松壮	大塚秀樹	八木敏郎	浜幸平	渡辺太郎
報告第6号	専決処分の承認を求めることについて（岡谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）		原案可決	議長	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	岡谷市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	社会	原案可決	議長	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	岡谷市と茅野市との間の戸籍に係る電子情報処理組織の事務の委託に関する協議について	社会	原案可決	議長	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	岡谷市と諏訪市との間の証明書等の交付等に係る事務の相互委託に関する規約の廃止の協議について	社会	原案可決	議長	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	岡谷市と茅野市との間の証明書等の交付等に係る事務の相互委託に関する規約の廃止の協議について	社会	原案可決	議長	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	岡谷市と下諏訪町との間の証明書等の交付等に係る事務の相互委託に関する規約の廃止の協議について	社会	原案可決	議長	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	岡谷市と富士見町との間の証明書等の交付等に係る事務の相互委託に関する規約の廃止の協議について	社会	原案可決	議長	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	岡谷市と原村との間の証明書等の交付等に係る事務の相互委託に関する規約の廃止の協議について	社会	原案可決	議長	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○

議長：議長職のため採決に加わらず ○：賛成 ×：反対

《全会一致により可決等された議案等》

議案番号	件名	議案番号	件名
報告第4号	専決処分の承認を求めることについて（岡谷市市税条例等の一部を改正する条例について）	議案第33号	岡谷市市税条例の一部を改正する条例
報告第5号	専決処分の承認を求めることについて（岡谷市都市計画税条例の一部を改正する条例）	議案第34号	岡谷市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
報告第7号	専決処分の承認を求めることについて（平成29年度岡谷市一般会計補正予算（第14号））	議案第41号	平成30年度岡谷市一般会計補正予算（第1号）
報告第8号	専決処分の承認を求めることについて（岡谷市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例）	議案第42号	平成30年度岡谷市下水道事業会計補正予算（第1号）
報告第9号	平成29年度岡谷市一般会計繰越明許費繰越計算書について	議案第43号	国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書
報告第10号	平成29年度岡谷市水道事業会計予算繰越明許費繰越計算書について	議案第44号	義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書

議案第43号及び44号については、意見書を関係行政等へ提出しました。

《陳情の審査結果》

陳情番号	件名	常任委員会審査結果	
		総務	産業建設
陳情第87号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	—	趣旨採択
陳情第88号	国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める陳情書	採択	—
陳情第89号	義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情書	採択	—

行政についての要望や意見を文書で議会に出すことができます

行政に対する市民の要望や意見を直接反映させるための方法として、誰でも請願書や陳情書を議会に提出することができます。提出方法など、詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

議会をシルキーチャンネルで見ませんか

一般質問をシルキーチャンネルで生中継しておりますのでご覧ください。
また、本会議の会議録は、図書館、市役所1階情報コーナー、市ホームページ、議会事務局で見ることができます。

議会を傍聴しませんか

傍聴をご希望の方は、市役所9階の傍聴者入口前の机の上に用意されている傍聴人受付用紙に「氏名・住所・年齢」をご記入いただき議場内にお入りください。耳の不自由な方には、集音器の貸し出しを行っています。希望される方は、市役所7階の議会事務局へお立ち寄りください。入退室は、会議中でも自由にできます。

ピックアップレポート

東伊豆町・岡谷市議会議員交流研修会

去る5月15日、16日の2日間にわたりと姉妹都市である静岡県東伊豆町議会の皆さまをお招きして、岡谷市議会との議員交流研修会を行いました。



岡谷市と東伊豆町とは、昭和60年3月に民間交流が契機となり、姉妹都市提携を締結しました。以後、老若男女問わず交流が盛んになり、議員交流は、最初、平成元年から平成16年まで行われ、以後、休止をしておりましたが、平成28年11月に再開し、今回は、今年5月15・16日に岡谷市において行われました。2年おきに行き来するというところになっております。今回、東伊豆町議会議員12名全員が来岡され、友好・親善を深めました。15日は、市役所において、それぞれ自己紹介の後、共田武史副議長から市の紹介、市議会の現状等について説明を行い、尾張産業振興部長から「岡谷市の工業の現状と最近の取組について」説明がなされ、意見交換などを行いました。翌日、町議会は、市内の松亀味噌(株)様や(株)ストリーム様を視察され、お昼は、岡谷名物のうなぎを食べられ、帰路につかれました。お互い、両市町のまちづくり、議会の現状と課題などについて意見交換などを行い、有意義な研修となりました。

岡谷市議会議長 武井富美男

共田副議長の辞職により渡辺太郎議員が新副議長に就任しました。

副議長就任にあたり - 渡辺太郎 副議長 -



副議長の大任を拝し、職責の重さを痛感しております。より市民の負託に応えられる議会を目指し、議長を支え、公正かつ円滑な議会運営に努めてまいります。微力ではありますが岡谷市政の発展と市民福祉の向上のため、誠心誠意取り組みんでいく決意です。皆様の尚一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

編集後記

平成18年7月豪雨災害から12年が経ちます。あらためて、亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈りいたします。大雨が続けば不安を覚えますし、土砂災害警戒情報があればソワソワします。お独り暮らしの方はなおのことと思います。その心もとなさが少しでも軽減されるよう私も議員も防災減災に努めて参ります。

さて、第12号は議会報告会を特集しました。議会報告会では、市民の皆様の声に『聴く』ことを要にした、ワークショップ形式の「タウンミーティング」を行っています。今後、より皆様にご参加いただける会になるよう工夫を重ねて参ります。

私たち編集委員は、一人でも多くの方に読んでいただける「市議会だより」を目指しています。皆様からの厳しいお言葉や励ましのお言葉など、議会事務局までとじしご意見を寄せてください。

■議会広報広聴委員会

- 委員長／渡辺 太郎
- 副委員長／今井 義信
- 委員／渡辺 雅浩
- 委員／藤森 博文
- 委員／遠藤 真弓
- 委員／今井 康善
- 委員／大塚 秀樹

編集委員一同

ご意見・ご要望

市議会だよりについて、ご意見・ご要望をお受けいたしますので、下記までお寄せください。

【連絡先】

岡谷市議会事務局
TEL 23-4811 (内線 1711)
FAX 22-6213

寄附行為の禁止

市議会議員が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、公職選挙法で禁止されており、違反すると処罰されます。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。市民の皆様のご協力をよろしくお願いします。

・政治家は有権者に寄附を「贈らない」・有権者は政治家に寄附を「求めない」・議員から有権者への寄附は「受け取らない」

＜寄附行為に該当する事例＞

- ・お祭り、運動会、親睦旅行会、会合等の行事や、入学式、卒業式の行事に対し、寄附、餞別、お祝い、差し入れ等を行うこと。
- ・個人に対し、お中元、お歳暮、入学祝、結婚祝を贈ること(議員自らが出席する結婚披露宴への祝儀や葬式における香典は除く)。
- ・未成年者、社会福祉施設、市町村に対する寄附や年賀状、寒中見舞状などの時候のあいさつ状を出すこと(答礼のための自筆によるものを除く)。